

## 参加団体の公募に係る審査基準及び採点表

委員名	応募者		
審査項目	審査基準	配点	得点
<b>1 活動団体の活動内容</b>			
(1)	地域の現状と課題が適切に把握されているか。 地域の資源が、持続可能に活用できる資源量（ポテンシャル）も含めて把握できているか。	10 点	点
(2)	地域循環共生圏の構築を通じてありたい地域の姿やそれを目指す動機が、上記の地域課題等を踏まえ、地域循環共生圏の概念に沿った適切なものとなっているか。	10 点	点
<b>2 活動団体の実施体制</b>			
(1)	地域プラットフォームの構築に向けて、新しいステークホルダーを受け入れる予定があるか。地域プラットフォームに参画する又は活動団体が新たに参画を呼びかける予定のステークホルダーについて、その役割は適切か、また、地域プラットフォーム全体で見てセクターや分野の多様性があるか。活動団体が地方公共団体でない場合、活動団体と地方公共団体とが適切に連携できる体制を構築できる見込みがあるか。	10 点	点
(2)	活動団体内で本活動を適切に実施できる体制が整備されているか。	10 点	点
(3)	本事業における活動スケジュールは適切か。	5 点	点
<b>3 活動団体が地域プラットフォームで実現したいローカル SDGs 事業</b>			
(1)-①	実現したいローカル SDGs 事業の実現可能性について、適切に検討がなされているか。経済的・社会的な持続可能性があるか。	5 点	点
(1)-②	ローカル SDGs 事業によって実現したい変化が、地域の環境・経済・社会にメリットがあるものとなっているか。	5 点	点
(2)	当該事業の効果を計測するための指標は適切か。	5 点	点
<b>4 中間支援主体の支援計画の内容</b>			
(1)	中間支援主体が、活動団体の取組の現状と、取組を進める上での課題を適切に把握できているか。	30 点	点
(2)	課題に対しての見立て及び支援（打ち手）の内容が、地域循環共生圏の概念に沿った適切なものとなっているか。	30 点	点

	(3)	支援計画のスケジュールは適切か。	10 点	点
<b>5 中間支援主体の支援体制</b>				
	(1)	中間支援機能を獲得し、それを活かして地域循環共生圏づくりの支援を継続・展開していただけるか。	20 点	点
	(2)	事業期間（最長 3 年）中、中間支援主体が活動団体を支援し続けることができる体制が整備されているか。	20 点	点
<b>6 活動団体の主な活動地域が、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（令和 3 年法律第 19 号）に基づく過疎地域（第 2 条、第 3 条、第 41 条～第 43 条に規定する過疎地域）に該当</b>			5 点	点
合 計			175 点	点

**【採点基準】**

i : 審査項目 2 (3)、3

・ A (良い)	5 点
・ B (やや良い)	4 点
・ C (普通)	3 点
・ D (やや悪い)	2 点
・ E (悪い)	0 点

ii : 審査項目 1、2 (1) (2)、4 (3)

・ A (良い)	10 点
・ B (やや良い)	7 点
・ C (普通)	5 点
・ D (やや悪い)	3 点
・ E (悪い)	0 点

iii : 審査項目 5

・ A (良い)	20 点
・ B (やや良い)	15 点
・ C (普通)	10 点
・ D (やや悪い)	5 点
・ E (悪い)	0 点

iv : 審査項目 4 (1) (2)

・ A (良い)	30 点
・ B (やや良い)	22 点
・ C (普通)	15 点
・ D (やや悪い)	7 点
・ E (悪い)	0 点